

第10回定時株主総会

Nabtesco Corporation

議 長

代表取締役社長 小谷 和朗

会計監査人および監査役会の監査結果
について

常勤監査役 高橋 信彦

第10期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

事業報告、連結計算書類ならびに
計算書類のご報告

世界経済

米国経済の持ち直しは見られたものの、欧州諸国の債務危機、中国の景気減速等、厳しい状況が続き、特に中国の建設機械市場では需要の落ち込みが顕著になった。

日本経済

東日本大震災からの復旧は徐々に進み、安倍政権発足によるアベノミクス効果により円安定着と経済活性化が期待されつつあるが、実体経済への波及には至っていない。

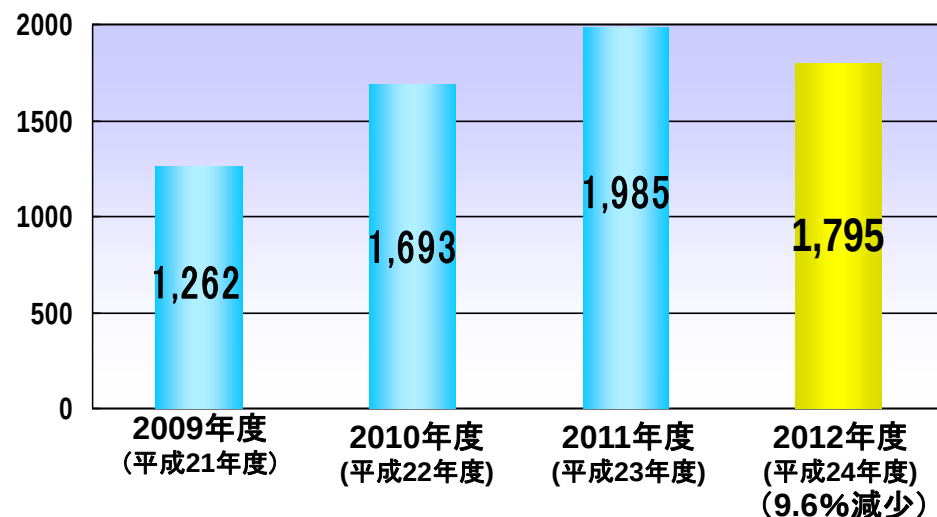
当社を取り巻く経営環境

スイスのGilgen Door Systems AG買収により、同社1四半期分の売上増があったものの、中国の建設機械需要減の影響などを受け、売上、営業利益、経常利益、当期純利益は共に減収、減益となった。

全般の状況【連結業績】

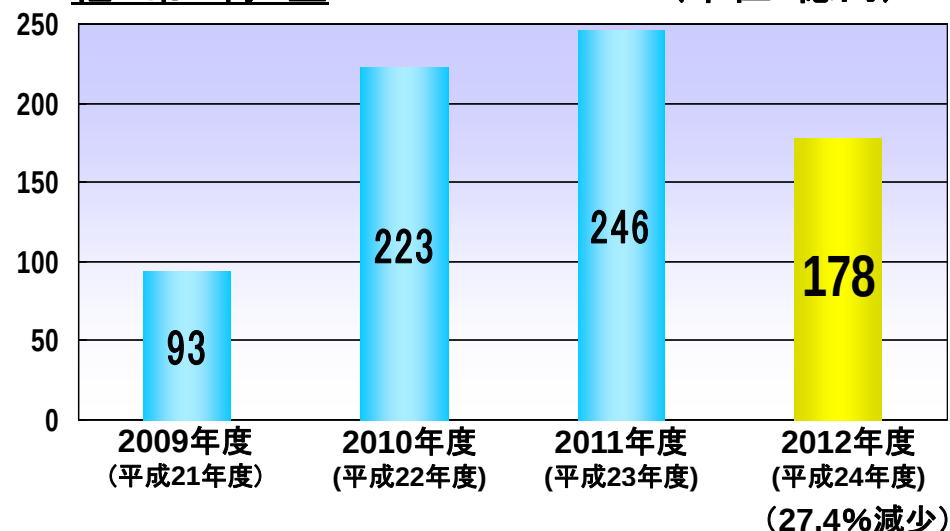
Nabtesco

売上高

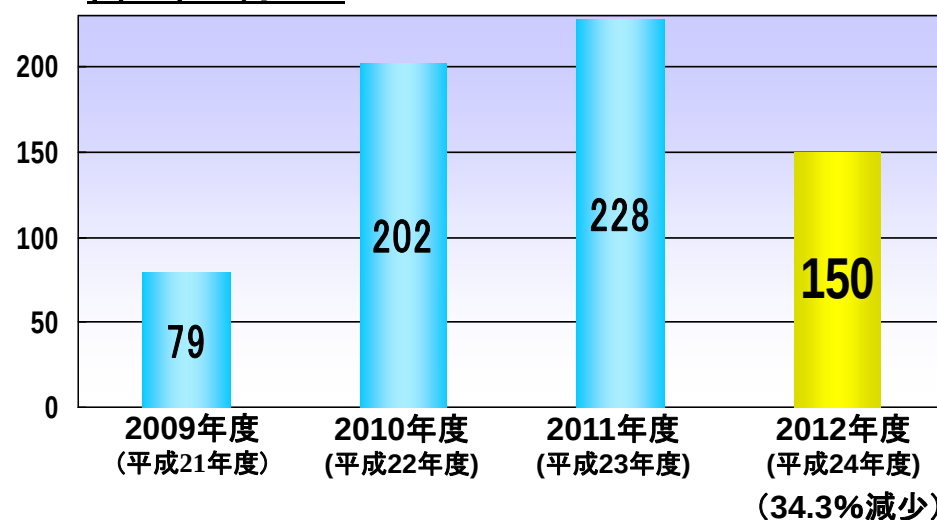


経常利益

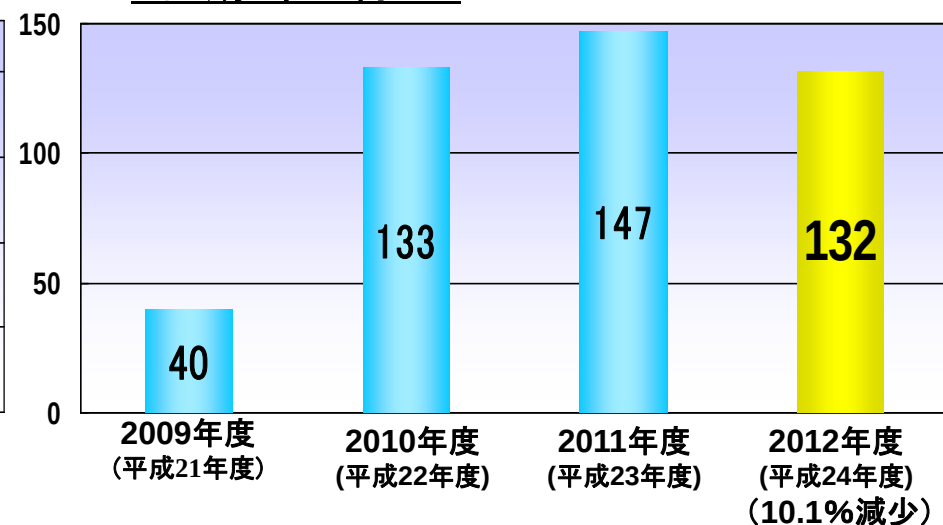
(単位: 億円)



営業利益



当期純利益

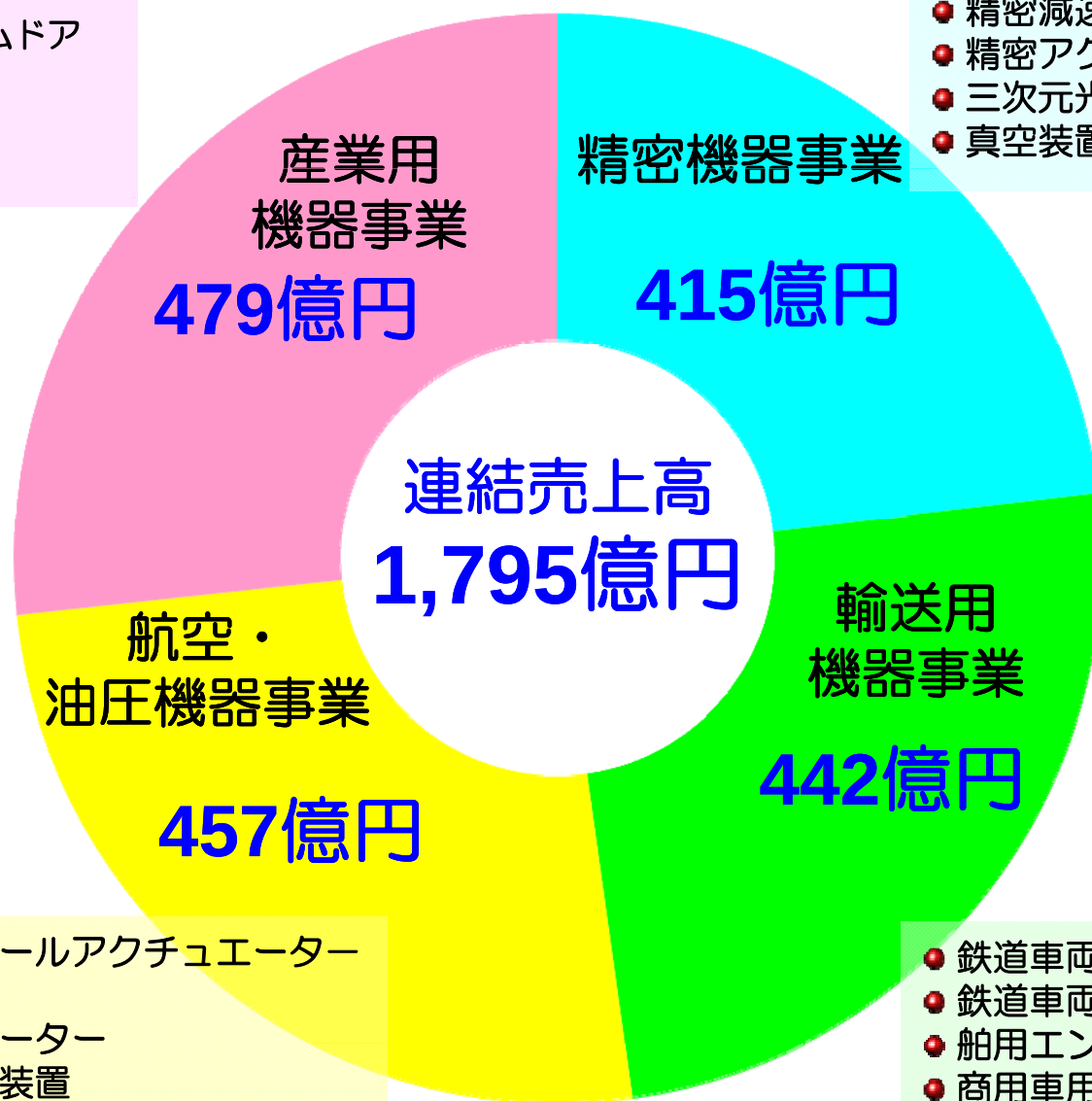


事業セグメント別売上高と主要製品

Nabtesco

- 建物用自動ドア
- 鉄道用プラットホームドア
- 食品向包装機械
- 専用工作機械
- 福祉関連機器

- 精密減速機
- 精密アクチュエーター
- 三次元光造形装置
- 真空装置



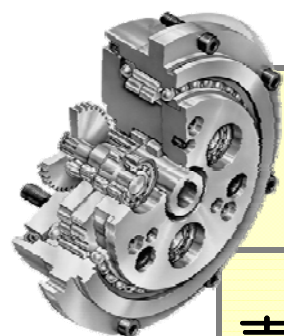
- フライトコントロールアクチュエーター
- 航空機用配電装置
- 建設機械用走行モーター
- 風力発電機用駆動装置

- 鉄道車両用ブレーキ装置
- 鉄道車両用ドア装置
- 船用エンジン制御システム
- 商用車用ウェッジチャンバー
- 商用車用エアドライヤー

事業概況【精密機器事業】

Nabtesco

(単位：億円)



	前期	当期	前期比	
			増減	率
売上高	441	415	△26	△5.9%
営業利益	80	53	△26	△33.2%



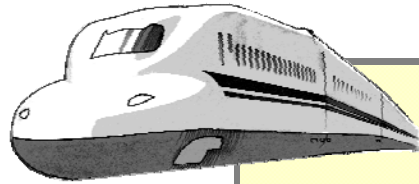
● 精密減速機

太陽熱発電プラント向けが新たに加わったものの、国内外における産業用ロボットの在庫調整、用途向けの低迷の影響を受けて減収。

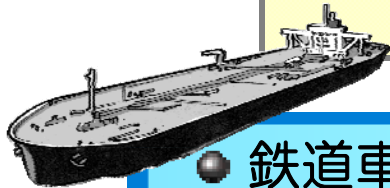
事業概況【輸送用機器事業】

Nabtesco

(単位：億円)



	前期	当期	前期比	
			増減	率
売上高	482	442	△40	△8.3%
営業利益	60	42	△18	△30.6%



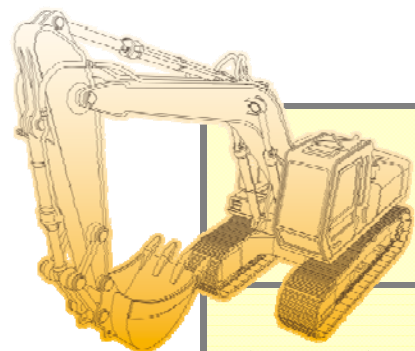
- 鉄道車両用機器：
中国向けの減少のほか、国内市場では新車両投入の端境期にあることから、減収。
- 商用車用機器：
トラックの新興国向け需要の増加により増収。
- 舶用機器：
造船市況停滞の中、特に中国向けを中心に減収。



事業概況【航空・油圧機器事業】

Nabtesco

(単位：億円)



	前期	当期	前期比	
			増減	率
売上高	642	457	△184	△28.8%
営業利益	61	18	△42	△70.1%

- 油圧機器：
中国における建設機械需要減の影響を受け減収。

- 航空機器：
防衛需要向けは横ばいであったものの、
民間需要向けの拡大が寄与し増収。



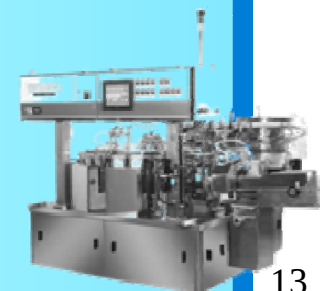
事業概況【産業用機器事業】

Nabtesco

(単位：億円)

自  動	前期	当期	前期比	
			増減	率
売上高	417	479	61	14.7%
営業利益	26	36	9	36.3%

- 自動ドア関連：
国内需要の回復と共に、Gilgen Door Systems AG
の売上が寄与し増収。
- 包装機械：
国内製糖業界の更新需要や海外向け拡販が
寄与し増収。

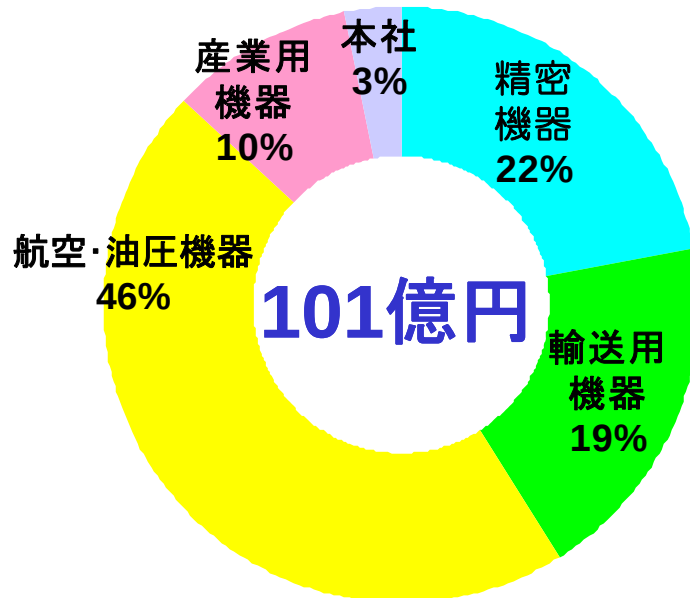


設備投資額・研究開発費・減価償却費 **Nabtesco**

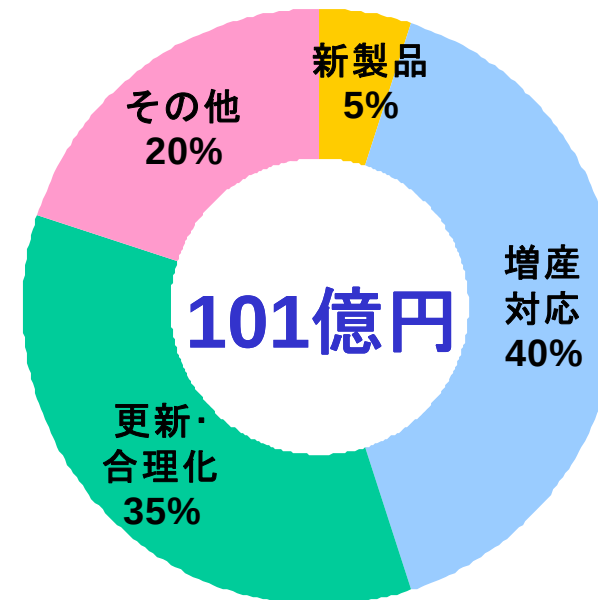
(単位：億円)

	前期	当期	増減
設備投資額	135	101	△33
研究開発費	52	55	3
減価償却費	66	79	12

セグメント別設備投資額



目的別設備投資額



報告事項【事業の概況（見通し）】



(単位：億円)

	当期	次期	増減	率
売 上 高	1,795	2,010	214	12.0%
営 業 利 益	150	220	69	46.5%

世界経済

欧州債務危機の再燃や中国経済の停滞など、不透明要素はあるものの、国内景気の回復や米国経済の持ち直し、東南アジア諸国の成長などが期待されることから、マクロ経済環境は比較的良好と予想。

当社を取り巻く経営環境

主に油圧機器の中国需要回復、および自動ドアの売上拡大に期待しており、また円安効果も見込まれることから、売上、営業利益は共に増収、増益と予想。

「ナブテスコ ウェイ」



～社会と共に成長する「21世紀生まれの老舗企業」を目指して～

「企業理念」

ナブテスコは、
独創的なモーションコントロール技術で、
移動・生活空間に安全・安心・快適を提供します。

「ナブテスコの約束」

1. 世界のお客さまとの
親密なコミュニケーションを大切にします。
2. 一人ひとりのチャレンジ精神と
変革意識を大切にします。
3. 利益ある成長を続けます。
4. 高い透明性と倫理観を持ち続けます。
5. 地球環境に配慮し、
地域・文化との調和を図ります。

「行動指針」

トップマネジメント編

1. 自ら会社（組織）の現状及び将来の姿（ビジョン）を語る
2. 主催する会議の議論を活発化し、組織のベクトルを合わせる
3. 後継者を育成する
4. ナブテスコブランド（企業価値）を向上させる経営を実践する

全社編

1. 世界のお客さまとの親密なコミュニケーションを大切にします。
 - ・信 頼 の 創 造：コツコツかつスピーディに動こう
 - ・価 値 の 提 供：お客さまの身になって、先を読む
2. 一人ひとりのチャレンジ精神と変革意識を大切にします。
 - ・挑 戦：もっと自らを高めよう
 - ・人 財 の 育 成：人（社員）はかけがえのない財産
 - ・チ ー ム ワ ー ク：とことん、みんなで話し合おう
3. 利益ある成長を続けます。
 - ・夢 の 実 現：高い信頼性と品質を追求しよう
 - ・日 々 の 改 善：明日への成長を目指そう
4. 高い透明性と倫理観を持ち続けます。
 - ・透明性のある行動：オープン・フェア・オネストで
 - ・倫理観をもった行動：一人ひとりの行動の積み重ねで
5. 地球環境に配慮し、地域・文化との調和を図ります。
 - ・地 球 環 境 へ の 配 慮：“もったいない”の精神で
 - ・地 域 ・ 文 化 と の 調 和：地域に根を張った活動しよう

ナブテスコグループ

2020年度（平成32年度）の目指す姿

Nabtesco

グローバルに成長し続けるベストソリューションパートナー

売上高

4,000億円

営業利益

600億円



新しいソリューション(製品・サービス・ビジネスモデル)を社会に提供し続けている



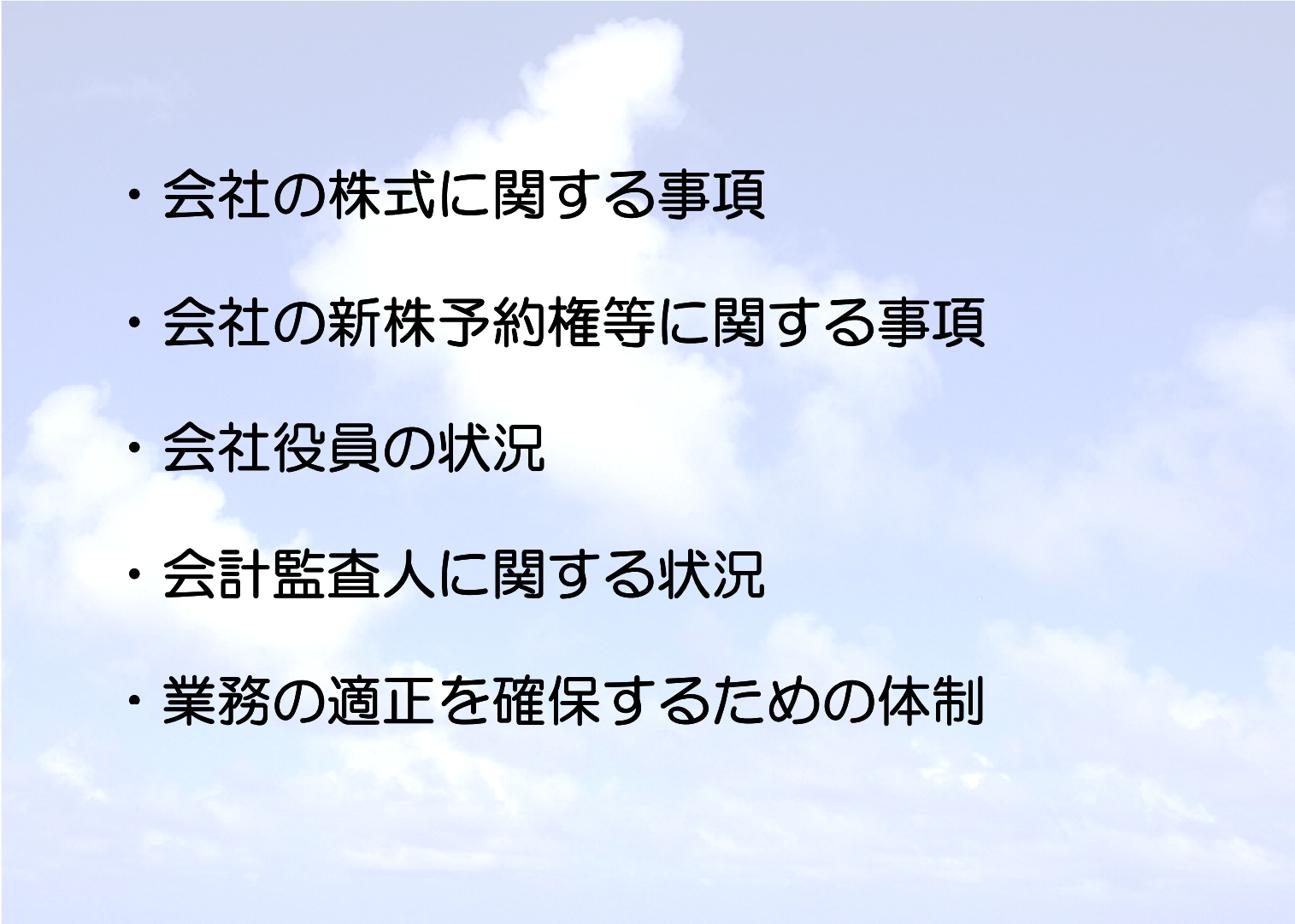
たゆまぬ技術革新により、顧客に頼られる専門性を追求している



言葉・文化の違いを越えてオープンなコミュニケーションと自由な発想を尊重している



Enjoy the Challenge を合言葉に社員一人ひとりが積極的にチャレンジしている

- 
- The background of the slide is a photograph of a bright blue sky filled with soft, white, fluffy clouds.
- ・ 会社の株式に関する事項
 - ・ 会社の新株予約権等に関する事項
 - ・ 会社役員の状況
 - ・ 会計監査人に関する状況
 - ・ 業務の適正を確保するための体制

連結貸借対照表【資産の部】



(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
流動資産	1,239	1,120	△118
現金及び預金	155	139	△16
受取手形・売掛金	475	451	△24
有価証券	349	269	△80
たな卸資産	201	205	4
その他	57	54	△2
固定資産	841	910	68
有形固定資産	515	544	29
無形固定資産	158	175	17
投資その他の資産	168	189	21
資産合計	2,080	2,030	△50

連結貸借対照表【負債の部】



(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
流動負債	708	523	△185
支払手形及び買掛金	346	280	△65
短期借入金	114	60	△53
1年以内返済予定の 長期借入金	—	—	—
その他	248	181	△67
固定負債	297	298	1
社債	100	100	—
長期借入金	102	102	0
退職給付引当金	73	70	△3
その他	21	26	5
負債合計	1,006	821	△184

連結貸借対照表【純資産の部】



(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
株主資本	1,015	1,118	103
資本金	100	100	—
資本剰余金	174	190	15
利益剰余金	748	836	87
自己株式	△7	△7	0
その他の包括利益累計額	△24	21	45
新株予約権	2	3	0
少数株主持分	81	65	△16
純資産合計	1,074	1,208	133

自己資本比率 47.6% 56.2%

連結損益計算書



(単位：億円)

	前期	当期	増減
売上高	1,985	1,795	△189
営業利益	228	150	△78
経常利益	246	178	△67
当期純利益	147	132	△14

連結株主資本等変動計算書



(単位：億円)

科目	純資産合計
当期首残高（平成24年4月1日）	1,074
株式交換による増加	15
剰余金の配当	△44
当期純利益	132
自己株式の取得	△0
自己株式の処分	0
自己株式の消却	0
在外子会社従業員奨励福利基金	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	30
連結会計年度中の変動額合計	133
当期末残高（平成25年3月31日）	1,208

個別貸借対照表【資産の部】



(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
流動資産	860	751	△108
現金及び預金	33	39	6
受取手形・売掛金	343	317	△26
有価証券	349	269	△80
たな卸資産	96	99	2
その他	36	25	△21
固定資産	761	786	△24
有形固定資産	367	365	△1
無形固定資産	8	9	0
投資その他の資産	385	411	25
資産合計	1,622	1,537	△84

個別貸借対照表【負債の部】

(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
流動負債	570	425	△145
固定負債	266	264	△2
負債合計	837	690	△147

個別貸借対照表【純資産の部】

(単位：億円)

	前期末	当期末	増減
株主資本	782	837	54
評価・換算差額等	△0	7	7
新株予約権	2	3	0
純資産合計	784	847	63

※自己資本比率 **54.9%** ²⁵

個別損益計算書



(単位：億円)

	前期	当期	増減
売上高	1,337	1,158	△178
営業利益	151	99	△51
経常利益	181	118	△62
当期純利益	122	83	△38

報告事項のご質問を お受けします。

ご質問のある方は挙手をお願いします。

議長がご指名しますので、入場票番号を
おっしゃってから要点を簡潔にご発言願います。

第1号議案 剰余金の処分の件

配当方針

当社グループ全体の業績をベースに戦略的な成長投資、財務健全性の確保、株主還元のバランスおよび安定配当を考慮した企業収益の適正な配分を図るというものです。

当期の期末配当

当社普通株式1株につき 金16円

総額 2,049,559,824円

中間配当金を含めた当期の配当金は、1株当たり34円となります。

第2号議案 取締役10名選任の件

【取締役候補者】

- | | |
|---------|----------------|
| ●小谷 和 朗 | ●坂 本 勉 |
| ●今村 雄二郎 | ●中村 賢 一 |
| ●三代 洋 右 | ●山中 信 義(社外取締役) |
| ●青井 博 之 | ●三宅 俊 也(社外取締役) |
| ●長田 信 隆 | ●藤原 裕(社外取締役) |

第10回定時株主総会

閉 会

ナブテスコ 株式会社

新体制 取締役紹介



- 小谷 和朗 (重任)
- 坂本 勉 (重任)
- 今村 雄二郎 (重任)
- 中村 賢一 (新任)
- 三代 洋右 (重任)
- 山中 信義 (社外取締役・重任)
- 青井 博之 (重任)
- 三宅 俊也 (社外取締役・新任)
- 長田 信隆 (重任)
- 藤原 裕 (社外取締役・新任)

- 高橋 信彦 (常勤監査役)
- 今村 正夫 (常勤監査役)
- 石丸 哲也 (社外監査役)
- 山田 正彦 (社外監査役)
- 三谷 紘 (社外監査役)

第10回定時株主総会

本日はご出席を賜り、
誠にありがとうございました。

ナブテスコ 株式会社